

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
1	一般 質問	土井晴夫	市 長 担当部長	1 漁業振興策 (1) 豊かな海づくり事業の実施と効果 ア 漁獲量、漁獲高の推移(のり、魚介類) イ 漁獲量、漁獲高の減少の要因 (2) 養殖漁業の推進 ア 市内の養殖状況 イ 好適環境水による海水魚の陸上養殖の見解 2 安心・安全の交通政策 (1) 西海岸エリアにおける交通安全対策 (2) 高齢者等、交通の利便性の向上 ア 自動車運転免許証返納者、支援の拡充 対象者要件の緩和(自主返納に機能障害等を追加) イ 海上交通の利便性の向上 高齢者等乗船料金、補助事業の創設(シルバー用回数券) 3 健康増進対策 (1) 健康淡路 2 1 計画の第 2 次の中間評価と第 3 次計画の策定の進捗状況 (2) 健康増進アプリの導入(耳の虚弱、フレイルチェックの推進) 4 子どもの安心・安全対策 (1) 市内のこども施設の整備状況と対策 (2) ネット依存対策の現状と対応

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
2	一般 質問	村田沙織	市 長 担当部長	1 災害時の自助・共助について (1) 自助・共助に対する現在の取組は。 (2) 現在の取組は効果が出ているか。 (3) 自助・共助の意識を高めるための今後の取組は。 2 自分ごと化会議について (1) 会議の開催に至った経緯は。 (2) 参加者募集方法(年齢や性別、職業などと応募状況) (3) ファシリテーター役の講師への報酬は。参加している委員への報酬は。その理由は。 (4) 職員の(幹部職員含め)休日出勤の日数の対前年比。 (5) 市民に開かれた会議とするための工夫は。 (6) 市職員や傍聴者の服装について (7) 会議結果(中間も含めて)の報告は。 (8) 開催してみた効果はどうか。 (9) この会議は、次年度の事業の内容に影響があるのか。 3 市民の健康推進に向けて (1) 本市の疾病の特徴や傾向について (2) 市民の健康推進に対する現在の取組は。 (3) 健康推進委員の活動状況は。 (4) 小中学生の健康状態の把握について (5) A C P (アドバンス・ケア・プランニング)に対する取組状況は。 ※A C P (アドバンス・ケア・プランニング)とは 将来の変化に備え、将来の医療やケアについて、患者さんを主体に、その家族や近い人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、患者さんの意思決定を支援するプロセスのこと。

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
3	一般 質問	古山久則	市 長 担当部長	1 公園のあるべき姿について (1) 市内には、何か所の公園があるのか。 (2) 大きく分けて、どのような使用形態で設置されているのか。 (3) 公園にある遊具の種類、名称は（例えば、ブランコやジャングルジム等）。 (4) 以前からある鉄製の遊具は「危険遊具」とみなされ撤去される傾向にあるが、現代に必要な理想的な遊具とはどのようなものがあるのか。 (5) 今後の市の公園に対する方針や計画、例えば、新しくスケボー練習場を設置する計画は決定しているが、現存の公園、広場の有効活用は考えているか。 2 岩屋ポートターミナルについて (1) 淡路島の玄関口である岩屋ポートターミナルが新しくなり喜んでいるが、朝夕の出勤、通学、送迎の混雑が言われているが、聞いているか。 (2) その対策はあるか。 (3) 旧駐車場の解体はいつ行うのか。また、その後の利活用は決まっているか。

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
4	一般 質問	土井章史	市 長 教育長 担当部長	1 ひと褒め条例の制定について (1) 市長の認識について 「人を認め合い、褒め合う文化づくり」の意義について、市長の考えは。 (2) 他自治体の事例研究について ア 市として把握しているのか。 イ 条例化を検討する考えはあるのか。 (3) 教育・地域活動への活用について 学校教育、P T A活動などに広めていく考えは。 (4) 条例制定に向けた具体的取組について 市民と共に進める考えはあるか。 2 市道の草刈り作業における高齢化対策について (1) 現状認識について ア 市道の草刈りは、どのように実施しているのか。 イ 草刈りができないとの声を把握しているか。 (2) 高齢化による担い手不足への対応 ア 支援、代行、委託の仕組みを検討しているか。 イ 自治会への助成金、報償金制度の見直しは。 ウ 機械等の貸出制度、新技術の導入の検討は。 (3) 今後の維持管理方針 ア 市として、草刈り・除草作業の効率化をどのように進めていくのか。 イ 地域の助け合いや若年層の参加促進のために仕組み・啓発を考えているか。 ウ 今後の道路維持管理「持続可能な体制づくり」についての見解は。 3 P F I 方式による道の駅の再整備・運営改善について (1) 現状認識について ア ターミナルの来訪者数・売上・施設老朽化について、どのように分析しているか。 イ 市として現行の運営方式について、どのような課題を感じているか。 (2) P F I 導入の具体的検討について ア P F I や P P P 方式の導入の可能性について、調査を行う考えはあるか。

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

				イ B T O方式、B O T方式など、どの方式が適していると考えているか。 ウ P F Iを活用して再整備する際、民間にどのような提案を期待するか。 (3) P F I導入に向けた具体的アプローチ ア 民間事業者・地元団体・専門家を交えた P F I 導入検討委員会を設置することを提案するが、見解を伺う。 イ マーケットサウンディング（民間提案募集）を実施し、実際の事業者から運営改善・投資意向を把握する取組を始めてはどうか。 ウ 国の「P P P/P F I 推進アクションプラン」や内閣府補助金を活用し、導入検討に係る費用を国庫補助で賄う可能性について、検討してはどうか。 ※P F I とは 民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う事業方式のこと。 ※P P P とは 国や地方自治体などが行う各種公共サービスを、民間と連携して提供する手法を捉えた概念のことで、「官民連携」や「公民連携」と呼ばれている。 ※B T O とは 民間事業者が施設等を建設し、施設完成直後に公共施設等の管理者等に所有権を移転し、民間事業者が維持・管理及び運営を行う事業方式のこと。 ※B O T とは 民間事業者が施設等を建設し、維持・管理及び運営し、事業終了後に公共施設等の管理者等に施設所有権を移転する事業方式のこと。
--	--	--	--	--

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
5	一般 質問	長瀬雅宏	市 長 教育長 担当部長	1 給食について (1) 給食費無償化の対象者数と市の負担額は。 (2) 給食費無償化のメリットとデメリットは。 (3) 給食費無償化の市民及び保護者の評価は。 (4) 地元の食材 1 0 0 %給食の今後の展開は。 (5) 有機栽培食材の使用の可能性は。 (6) 国における小学校給食無償化の方針について 2 市のサイバー攻撃への対応について (1) 全国でランサムウェア攻撃の被害が出ているが、市が攻撃を受けたことはあるか。 (2) サイバー攻撃やメールからのウイルス感染に対する職員への研修は。 (3) 保有するデータのバックアップは適正に行われているか。 (4) サイバー攻撃で被害を受けた場合、復旧のための予算措置、財源確保は出来ているのか。 (5) 市民の情報を守る上で、サイバー攻撃に対する防衛策は。 3 ハラスメントについて (1) 職員への研修の実施状況は。 ア エイジハラスメントについて イ パタニティハラスメントについて ウ 育児ハラスメントについて (2) 子どものいじめ問題 いじめが原因で不登校につながるケースもあるが、学校はどのような対応を行うのか。 (3) 職員がＳＮＳで誹謗中傷を受けた場合の市の対応は。 (4) ハラスメントへの対応に対する職員への研修の実施状況は。 ※パタニティハラスメントとは 父親である男性が育児などに関わることについて起きるハラスメントのこと。

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
6	一般 質問	西村秀一	市 長 教育長	1 物価高対策「重点支援地方交付金」の活用 (1) 子育て支援対策 ア 給食費・副食費の無償化について (ア) 国における小学校・中学校の給食費無償化の動向は。 (イ) 小学校が先行で実施された場合、淡路市において中学校・保育所はどうするのか。 イ 紙おむつ無料配布の拡充 (2) 生活支援対策 水道・電気・ガス代の補助、電子クーポンや「おこめ券」の配布 2 高齢者・障がい者対策 (1) 家庭ごみを自力で集積所に運び込むことが困難な方の支援対象を設けて支援を検討すべきではないか。 (2) 「あいサポート運動」の導入を。 3 健康寿命の延伸を目指した肺炎予防について (1) R S ウイルス感染症の周知と感染予防の注意喚起・啓発について (2) R S ウイルスワクチンに対する公費助成について 高齢者や基礎疾患のある方に対して 4 リチウムイオン電池発火防止対策について (1) 危険の周知と啓発 (2) 消火機能付き回収箱の設置 5 夢舞台サステイナブル・パークについて 現状と今後の方向性

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
7	一般 質問	岬 光彦	市 長 担当部長	1 保育園の再編計画について 市内には保育園・認定こども園が 1 2 と事業所の保育施設が 3 つあるが、4 園と 3 事業所は私立で、古い建物が多く再編が必要となっている。木造で 5 0 年以上の建物の耐震性は不十分である。大町、中田、塩田、生穂、仮屋も新築が望ましい。 (1) 津名地区には公立園(大町、中田、塩田、生穂)が 4 園あるが、前市長は、公式の場で、津名地区の公立保育園は 1 園か 2 園に統合したいと言われたが、市長の考えは。 (2) 東浦地区は、仮屋と浦を 1 園に統合する計画だが、具体的な動きはあるのか。 (3) 南海トラフ地震が発生する確率は、3 0 年以内に 7 0 ～ 8 0 % と言われている。スピーディーな対応が必要だが、津名地区で建設が予定されている施設の新築をもっと急ぐべきと考えるが如何か。 (4) 大町、中田、塩田の統合後の園舎について ア 現在の園児数は。 イ 統合後の定員、広さ、そして場所はどこか。 ウ 木造か鉄筋のどちらか。また、新築か。 エ いつ完成で、認定こども園になるのか。 (5) 大町、中田、塩田、仮屋、浦、志筑、佐野は、いつ認定こども園になるのか。 2 高市政権の経済対策について 物価高対応として、2 0 2 5 年度補正予算案の歳出の規模は、2 1 兆 3 千億円程度で、物価高対応分は、1 1 兆 7 千億円だ。 その中で自治体が自由に使える「重点支援地方交付金」は 2 兆円となっている。 (1) 市への重点支援金の予算はいくらか。 (2) 重点支援金はどのように使う予定か。 (3) 子育て支援として、児童手当 2 万円が支給されるとされているが、” 泡 “と消えるのではないか。出産手当 1 0 0 万円の効果は高いと考えるが、2 万円の支給は 1 年だけか。 (4) おこめ券よりプレミアム商品券 1 万円分を市民全員に配布しては。 (5) ガソリン・ガス料金の補助額はいくらか。

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
8	一般 質問	岡田教夫	市 長 教育長	1 学校給食費無償化と保育所副食費無償化の来年度継続について (1) 国の動向をどう見ているのか。 (2) 国の動向に関わらず、小中学校の給食費無償化と保育所副食費無償化の継続を進めるべきではないか。 2 高速バス停周辺における混雑解消と安全対策、環境美化について (1) 北淡 I Cバス停や遠田バス停周辺が、送迎車によって道路の通行に支障が出るケースが生まれている現状について、どう認識しているか。 (2) バス停に隣接している道路に駐停車禁止や、一旦、車を駐車場に入れるよう、注意喚起すべきではないか。 (3) そのための看板設置や啓発を行うなど、対応策を考えるべきではないか。 (4) バス停周辺の草刈りやごみ収集などの実施状況と対策は。 3 加齢性難聴者の支援体制の構築について (1) ヒアリングフレイルについて、どう対応しているのか。 (2) 健康診断等で聴力測定を実施してみてもどうか。 (3) 今年度から始まった補聴器購入の助成実績はどうか。 (4) 補聴器購入後のアフターフォローをどのように行っているのか。 (5) 「きこえの健康手帳」などの作成と普及についての考えは。 (6) 継続的な支援体制に取り組むべきではないか。 4 太陽光発電と蓄電池導入補助制度について (1) 今までの補助制度はどのようなものがあったのか。 (2) 他市の先進的な事例についての認識は。 (3) エネルギーの地産地消に向け、他の施策も含めた支援制度を導入すべきではないか。 5 津名地区の公立保育園の統合について (1) 保護者の意見集約の状況は。 (2) 統合に伴う保護者の不安の声に、どう応えていくのか。 (3) 3園を1園に統合することについては、様々な市民の意見を尊重するため、一旦、白紙に戻すべきではないか。 ※ヒアリングフレイルとは 加齢などによる聴覚機能の衰え

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
9	一般 質問	鎌塚 聡	市 長 教育長	1 淡路の玄関口としての岩屋ポートターミナル周辺について (1) 明石海峡航路旅客船(指定管理)について ア 利用状況 イ 利用料金 ウ 利用者支援策を実施すべきではないか(他の交通機関含む)。 (2) 港湾道路での送迎状況の認識 (3) 旧駐車場の今後の方向性 (4) 田の代海岸利便施設の夏季以外のトイレ利用 2 市の観光施設のトイレ洋式化など改修について 3 東浦サンパーク周辺施設(東浦健康増進施設など)の指定管理の現状と課題について 4 屋外でのサングラス着用について (1) 目の健康の点で、着用の効果をどう考えているか。 (2) 学校、職場などでの実態は。

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
10	一般 質問	大久保浩伸	市 長 担当部長	1 防災対策・緊急時対応について (1) 災害発生時の廃棄物処理について (2) 非常時における町内会の活動について (3) L i v e 1 1 9 の運用実態と効果について (4) 水害対策としての河川堆積土砂^{しゅんせつ}浚 渫・草木除去について (5) 特定盛土等規制法と土砂災害対策について 2 農業の未来について (1) 農地の集約化について (2) 農業振興地域の見直しについて 3 生活環境整備としての宅配ボックス設置補助について 4 市民の一体感を高めるための「輝く淡路市」音頭版の普及活動について

第118回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
11	一般 質問	小田晃正	市 長 教育長 担当部長	1 体育館の空調整備 (1) 体育館の空調整備の現状について ア 空調設備が整備されている施設数と未整備の施設数 イ これまで整備が進まなかった理由や課題 ウ 夏季の体育授業や部活動、市民利用の際に発生した熱中症事例の把握状況 (2) 空調整備の計画と国や県の補助制度の活用について ア 体育館の空調整備に関して、国や県の補助制度をどのように活用してきたのか(採択状況や申請の有無)。また、今後の申請予定は。 イ 複数年度にわたる整備に係る予算の計画について、市として考えを伺う。 (3) 空調整備に係る費用と優先順位について ア 想定している空調設置費用の概算及び維持管理費の見通し イ 財政状況を踏まえつつ、どの施設から優先的に整備を進めるべきと考えているのか。 (4) 市民利用の環境改善について ア 空調整備後の利用ルールや予約方法の見直しについて イ 地域団体が使いやすい環境づくりをどのように検討しているのか。 (5) 体育館の老朽化対策と長寿命化計画との関係について 現在、策定されている公共施設の長寿命化計画の中で、体育館の改修や空調整備はどのように位置付けられているのか。 (6) 二次避難所としての体育館の機能強化について ア 体育館を二次避難所として使用する際の環境整備、特に空調設備の必要性について、どのように認識しているのか。 イ 避難所機能の強化に向けた具体的な整備方針があれば示してほしい。 2 部活動の地域移行 (1) 部活動の地域移行の現状について ア 本市では、どのように地域移行の準備が進んでいるのか。 イ 市内学校のうち地域移行のモデル校や、既に地域と連携している事例があれば示してほしい。 (2) 地域クラブの受け皿について ア クラブ・指導者の登録制度や人材バンクの整備

第118回定例会 一般質問通告一覧表

				イ 市有施設の優先利用・減免などの仕組み ウ クラブ運営への補助制度 多種多様なクラブがあるが、各クラブへどのように補助していくのか(具体的な内容)。 (3) 学校との連携体制について 学校側の生徒把握や安全管理、地域クラブとの情報共有、生徒の移動手段等々、学校と地域がどのように役割を分担し、連携を図っていくのか。 (4) 保護者負担の増大に対する懸念について 保護者の経済的負担や送迎負担をどのように軽減し、公平性を確保するのか。 (5) 安心して参加できる地域クラブの質の確保について ア 地域クラブの質をどのように確保するのか。 イ 研修制度やガイドラインの整備など、具体的な対応方針について (6) スポーツ振興全体への効果について ア 部活動の地域移行を「教員の負担軽減」だけではなく、本市のスポーツ振興の観点からどのように捉えているのか。 イ 地域クラブの整備は、子どもたちだけでなく、大人の生涯スポーツ、競技スポーツの発展にもつながる可能性がある。学校と地域の枠を超えた、市全体のスポーツ推進につながる視点をどのように持っているのか。
--	--	--	--	--

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
12	一般 質問	城下陽一	市 長	1 市民が必要としている住宅政策の全体像 (1) 若者を呼び込み交流が生まれ、人をまぜる市営住宅活用に向けた道筋 (2) 人材不足解消へ、求められる空き家活用政策 (3) 利用者目線に立った空き家バンクのあり方 2 みんなで取り組む有害鳥獣対策 (1) 集落ぐるみの獣害対策、罾猟などとの連携 (2) 幅広い担い手確保と高付加価値農業の実現 3 住民感覚に則した航空機騒音対策 (1) うるさいなと感じた時、市民が取りうる方策は。 (2) 地域住民の声は航空行政に届いているのか。 4 過去に挙げた町内会要望への対応 5 夢舞台サステイナブル・パークについて 市総合計画に謳われる『自然と調和した快適な住環境の整備』との整合性、今後への決意

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
13	一般 質問	石岡義恒	市 長 担当部長	1 本市財政の健全性評価と持続可能な財政運営方針について 2 全事務事業のゼロベース見直しによる行政サービスの充実について 3 戸田市長による令和 8 年度予算編成方針と方向性について 4 開かれた市政運営と市民協働の推進について 5 親子で遊べる雨天対応屋内遊技場の整備について 6 少子化対策や若年層の定住化促進に向けての住宅補助について 7 新規起業者支援補助金について 8 津名一宮インターバス停のトイレ整備について 9 市税徴収の現状と今後の対応方針について

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
14	一般 質問	多田耕造	市 長 教育長 担当部長	1 住民福祉の増進を図る組織目標の達成に向けた自治体内部統制制度について (1) 自治体内部統制制度についての認識は。 (2) 内部統制に取り組む意義、導入により期待される効果は。 (3) リスク管理の対応は。 (4) 自治体内部統制制度導入検討への取組は。 2 投票率向上につなげるための取組について (1) 高校、大学等へ期日前投票所の設置を。 (2) 有権者の利便性を高めるため、頻繁に人の往来が見込める商業施設等への投票所設置を。 3 新しい教育の可能性について 小学校の通知表を廃止する動きに対する認識と見解は。 ※自治体内部統制制度とは 地方公共団体における事務が適切に実施され、住民の福祉の増進を図ることを基本とする組織目的が達成されるよう、事務を執行する主体である長自らが、行政サービスの提供等の事務上のリスクを評価及びコントロールし、事務の適正な執行を確保するために行うもの。

第 1 1 8 回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	種別	質問者	答弁を 求める者	質問の要旨
15	一般 質問	田尾 成	市 長 教育長 担当部長	1 サポートルームについて (1) 不登校の児童・生徒数 (2) サポートルームと予算の内容 (3) サポートルームを利用しない子どもの理由 (4) サポートルームによる改善内容 2 道路行政 (1) 「くにうみ街道」の新設 (2) 老朽化の対応 (3) 市道の拡幅計画 3 市民の健康増進 (1) いきいき 1 0 0 歳体操以外の取組 (2) カラオケの推奨 (3) 歌での健康への影響調査